

ひまわり

第12号

発行日 平成27年10月10日



ひまわりはリハパーク舞岡のイメージフラワーです。

社会福祉法人親善福祉協会

介護老人保健施設 リハパーク舞岡 広報誌

〒244-0813 横浜市戸塚区舞岡町3048-4

TEL 045-825-3388 FAX 045-825-3133

ホームページ <http://rehapark.org>

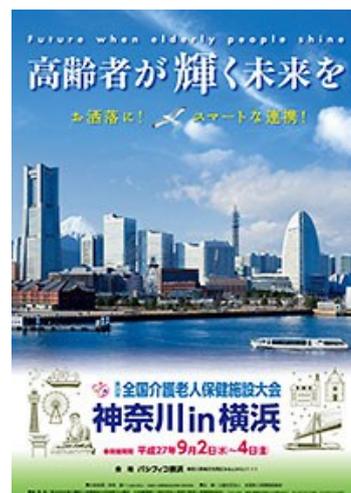
発行責任者 施設長 本田 守弘

全国老人保健施設大会報告

事務長 美濃口裕昭

さる9月2日からの3日間、第26回全国老人保健施設大会がパシフィコ横浜で開催され、全国より計5400名の関係者が集いました。サポートスタッフも県下施設より延900人近くが動員され、私も前日より4日間会場にて準備、案内係や演題発表の座長等をさせていただきました。

老健は全国で約4000施設あり、入所者だけでも約36万人の方々のケアを行っています。そうした日々の事例発表・学術研究発表は1360演題を数え、互いに研鑽に励みました。三浦雄一郎氏、小泉進次郎氏、林真理子氏ら著名人の方々からも特別講演や応援メッセージをいただき、大いに盛り上がりました。介護報酬のマイナス改訂、スタッフ確保難と厳しい環境下ではありますが、参加者は皆意気軒昂でありとてもよかったと感じました。



敬老会・百寿祝い 祝

今年も9月27日に敬老会を行いました。最高齢103歳の方が1名、100歳の方が2名、祝い年の方が9名に記念品を贈呈させて頂きました。また、職員からは毎年恒例のソーラン節を披露して、皆様の暖かな拍手を頂きました。

9月中旬には百寿祝いで区役所から区長が来られ、2名の方に賞状が授与されました。



百寿祝い

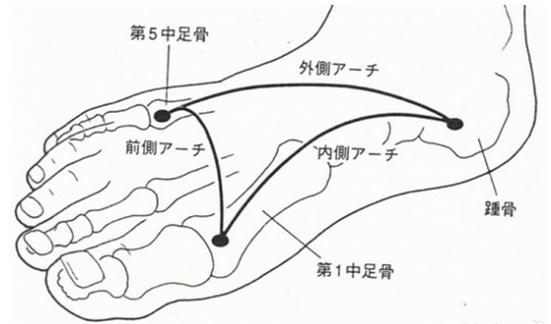
澁谷ゆき様



大内愛様



シリーズ足 第3弾です。
 今回は足のアーチについてお知らせします。
 図にあるように、足には3つのアーチがあります。
 内側縦アーチは土踏まずとして有名ですが、その他にも横アーチ、外側縦アーチがあります。なぜアーチが大事なのかというと、内側縦アーチの崩れは扁平足、横アーチの崩れは開帳足になり、外反母趾など足指の変形に繋がるからです。
 足は立って歩く「人」にとって土台となります。建物は土台がしっかりしていないと崩れます。人では土台が崩れると、上に乗っている膝・股関節・脊柱などの変形に繋がります。
 怪我や病気によって歩き方は変わりますので、怪我をした際にはなるべく早くご相談ください。



理学療法士 松倉 拓人

箸でつかむ健康 第12回

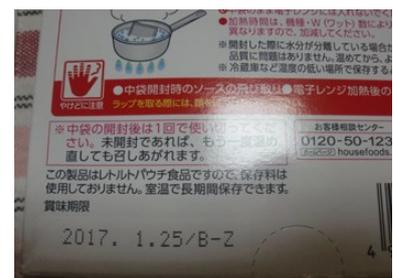
災害時の「食」

台風をはじめとして地震、雷、突風、大雨、噴火、火災など様々な災害があります。災害とは、災いによって受ける害の事であり、凶作も災いの一つとされ、凶は、米びつに何も無い事を表しています。

リハパーク舞岡でも、防災対策として非常食を備蓄しております。まず、被害想定を「電気・水道・流通のライフラインがすべて止まった中で施設に人が留まっているが調理担当の職員は不在」と状況を設定し、このような状況に対応できる備蓄食を準備しています。

災害時の献立の一つに5年保存の備蓄用レトルトカレーを取り入れています。それは、加熱しなくても食べられるだけでなく、かむ事や、飲み込みがむずかしいご高齢者にもご飯をルーにからめる事で食べやすくなるからです。

写真は、市販品のレトルトカレーです。市販品のレトルトカレーも2年程度の賞味期限が設定されています。ご家庭でも災害食としてレトルト食品を備蓄することをお勧めします。



災害時用にレトルト食品
 を常備しましょう！

今後も施設における災害時の「食」の提供について検討を続けていく予定です。ご意見ご感想等いただけましたら幸いです。

管理栄養士 荻部 康子

ユニット紹介

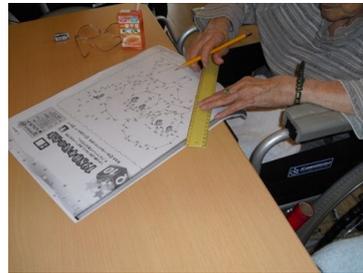
2Cユニット編



ご利用様は1日の殆どをリビングで過ごされておりますので、職員も会話で沢山のコミュニケーションをとるように意識しています。そして、メリハリの有る日々を過ごして頂けるように、リハビリ課と相談し、個別リハビリ、脳トレプリント、生活リハビリを行っています。

また、お花好きのご利用者様が多く、毎月、施設で開催されるフラワーアレンジメントやブリザードフラワーの作品、趣味の手作業の作品がユニット内や居室に多く飾られています。

そして、南西向きのリビングの窓越しには、舞岡の自然いっぱいの景色が広がり、日々変化する夕暮れの空や、季節の移り変わりを眺めながら、ご利用様方の会話も弾んでおります。



デイケア便り

第12回

敬老の日週間を行いました！

通所リハビリでは、9月14日から19日まで敬老週間を行いました。

今回は米寿の方7名、卒寿の方3名、90歳以上の方13名（最高齢は96歳！）の皆様にご色紙を贈りました。

合わせて、すべてのご利用者様にお買いものバッグと手書きのメッセージカードをそえてお渡ししました。皆様とても喜んでいらっしゃいました。



お買いものバッグ



スタッフによる紙芝居の様子

（ご利用者様のコメント）

○毎回楽しみに利用しています。これからもリハビリ頑張ります。紙芝居面白かったですよ。（T、T様）

○今日は楽しい物拝見できてよかった。次回も楽しみにしていますよ。（Y、E様）

○いつもと違った紙芝居、楽しかったスタッフの方々ありがとうございます。次回も楽しみ参加させていただきます。（S、S様）

第12回 咳エチケットをご存じですか？



看護師からの
健康マメ知識

風邪やインフルエンザが流行する季節となりました。咳エチケットは、呼吸器感染症の拡大を防ぐための、咳をするときのマナーです。咳やくしゃみで、ウイルスを含むしぶきは1.5～3m飛び散ると言われています。

☆咳やくしゃみが出ているときには隙間ができないようマスク

を着用し、鼻と口を覆うようにしましょう。

☆マスクがない時にはハンカチやティッシュで口や鼻を覆い、そのあと十分手洗いをしましょう。

☆咳をするときには周囲の人からなるべく離れるか、顔を背けるようにしましょう。

感染予防の基本は手洗い・うがいです！！

しかし、かかってしまった時には…簡単に出来ることから実践し、感染の拡大を防ぎましょう。



看護師 松本 有香

介護でお困りのことありませんか？

リハパーク舞岡では医師をはじめ看護師、理学療法士、作業療法士、管理栄養士、介護福祉士等の様々な専門職が相互に連携し、通所リハビリテーション・ショートステイ・入所サービスの3つのサービスを提供することで地域の高齢者の皆様の在宅生活をサポートしています。

介護でお困りのことがあればお気軽に当施設へご連絡ください。専門の相談員が明るく・親身に・丁寧に相談に乗らせていただきます。

また施設内の見学や通所リハビリの体験利用も随時受け付けております。こちらもお気軽にご連絡ください。またショートステイの空き情報は当施設のホームページからもご確認いただけます。

※連絡先 介護老人保健施設 リハパーク舞岡
TEL 045-825-3388
FAX 045-825-3133

◎通所リハビリテーション担当 金井 (かない)
◎ショートステイ・入所担当 小山 (こやま)
宗形 (むなかた)

ボランティア募集中！

リハパーク舞岡ではボランティアをして下さる方を大募集しています！！

お時間のある時だけ、気の向いた時だけでも結構です。ご興味、ご関心のある方はお気軽にボランティア担当の吉岡 (よしおか) までご連絡ください！

編集後記

現在、当施設では秋祭り【10月11日(日)開催】の準備で大忙しです。介護施設で行われる祭りなどの行事は、どなたでも来場可能となっている事が多いと思います。将来、介護施設の利用を検討されている方は、この様なイベントや見学会に参加して、施設選択の目を養ってみてはいかがでしょうか。

実際に介護施設を見ることにより、施設の雰囲気を感じる事が出来ます。雰囲気は施設ごとに違います、その点は施設を選択するうえで大事なポイントです。先日、某介護付き有料老人ホームで転落事故が相次ぎましたが、あの様な出来事をなくしていく為にも、国民の皆様が介護施設に関心を持ち、目を向けていく事が必要だと感じております。

支援相談員 宗形 高明

次号 ひまわり第13号は1月上旬発行予定です。

